

令和2年度決算審査を踏まえた政策提言

福知山市議会
令和3年10月20日

福議発第295号

令和3年10月20日

福知山市長 大橋 一夫 様

福知山市議会

議長 高橋 正樹

決算審査委員会

委員長 芦田 眞弘

令和2年度決算審査を踏まえた政策提言について

決算審査委員会では、令和元年度決算審査に関連する市政の重要事項について、令和3年10月8日に自由討議を行った。

その際に各委員から出された意見等について、「令和2年度決算審査を踏まえた政策提言」として取りまとめた。

執行部におかれてはこの政策提言について、今後の行政運営や翌年度予算編成の参考とされたい。

令和2年度決算審査を踏まえた政策提言

1 「シビックプライドの醸成」「関係人口・交流人口の拡大」に向けて

- ①大河ドラマ関連のPR戦略として本市の魅力を発信したことにより、令和2年度決算ではふるさと納税が大幅に増加するなど、関係人口・交流人口の拡大に効果があった。その効果を今後に生かすため、シティプロモーションにおいては、市は全庁的に連携した体制をつくり、市民と協働して、シビックプライドの醸成を高められたい。
- ②本市の魅力には福知山城などの観光施設のほか、農業や商工業などの分野においても個性豊かな資源がある。また出生率が高いことも本市の誇りのひとつである。まちに愛着を持ち、誇らしく思うための情報発信は、市外向けだけでなく、地元の市民への働きかけも必要である。そのために、行政が直接関わりにくい分野においては、福知山公立大学や民間団体、また中間的な組織にゆだねるなど、様々な組織を横断的につなぐ視点で取組みを検討されたい。

2 福知山市の農業を守る支援施策の強化について

- ①2020年農林業センサスの結果によると、高齢化等により担い手は大きく減少し、本市の基幹産業である農業振興にとって、担い手の確保と育成は重要である。「稼げる農業」により将来の魅力的な展望を描く支援も必要であるが、担い手組織や集落営農組織の体制を強化することが喫緊の課題である。このような状況のなか、地区営農推進協議会に対する補助金については、令和2年度決算では92万8,000円となり、前年度の222万2,000円から大きく減少している。今後、早期に「京力農場プランの実質化」を行い、国・府の支援を受けられるように、地域の組織基盤を強化する本市の支援のあり方について検討されたい。
- ②若い世代や小規模な農業者にとって農業機械等の購入や更新は大きな負担となり耕作放棄のきっかけにもなりうる。地域で農業を継続するため、農業機械等の共同購入に対する支援について検討されたい。
- ③将来の食糧問題は世界規模の課題ではあるが、全国平均を下回る府内の食糧自給率の向上のために、良質な地場産の米や野菜を確保し、学校給食以外にも消費者と生産者が連携するしくみを検討されたい。